

登録コード	FSA01500	開講年度	2026					
授業題目	繊維感性工学特論					担当教員	田中 稔久 他	
英文授業名	Advanced Textile and Kansei Engineering					副担当	児山 祥平・堀場 洋輔・KIM KYOUNG HOU	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・1時限		対象学生	M1
講義室	繊維 1 1 番講義室		授業形態	講義	備考			
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】					⇔	【授業の達成目標】	
	26FS加・繊維学，23FS加，23FS加・繊維学							
	【専攻】基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力					⇔	総合的な自然科学の視点から、繊維工学および感性工学と基礎科学に関する情報を理解し、それをさらに発展できる応用力を習得する。	
	【専攻】繊維科学に関連する学際・業際領域を切り拓く創造的能力					⇔	繊維工学および感性工学に関する情報を収集、理解、咀嚼し、応用する能力を習得する。	
	【専攻】専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力					⇔	繊維工学および感性工学に関する企画、管理等を行えるマネジメント能力を習得する。	
	26FS加・繊維学							
	【専攻】専門分野における深い学識に基づく，卓越した実践的技術力および研究能力					⇔	専門分野における深い学識に基づく，卓越した実践的技術力および研究能力	
(2)授業の概要	全14回、各回100分の講義形式で行い、専攻教員が各回ごとにオムニバスで繊維工学と感性工学およびこれを融合した学問領域について講義する。							
(3)授業計画	課題提出や配布資料に関する詳細は講義、またはeALPS上で提示する。 (1) ガイドンス／ファッションテック（堀場） (2) 産業用繊維新素材の製造技術（金慶孝） (3) 環境低負荷型高分子材料（田中） (4) 日常生活行動と感性（吉田） (5) 五感を科学して製品の付加価値を向上させる技術（金井） (6) 快適感の計測評価（上條） (7) ファッション工学におけるサステナビリティ（金晃屋） (8) 繊維集合体の濡れ：基礎と応用（朱） (9) ウェアラブルバイタルサインセンシング（児山） (10) デザインと感性（長尾） (11) 3次元空間の感覚知覚と表示技術（水科） (12) 繊維の階層構造と物性（富澤） (13) 合成繊維のサスティナビリティ（宝田） (14) アパレル製造工程：川上から川下まで（奥村）							
(4)成績評価の方法	毎回レポートを課し、その評価による。							
(5)成績評価の基準	秀： 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標の水準にある 不可（D）： 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）： 授業の達成目標の水準にない							
(6)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。							
(7)履修上の注意	特になし							
(8)質問,相談への対応	随時							
(9)授業の形式	遅刻することなく出席し、毎週レポート提出の課題があるので、提出期限までに提出する							
(10)学生へのメッセージ	なし							
【教科書】	なし							
【参考書】	必要があれば、授業時に紹介する							